

第3回及び第4回ココロン・カフェの実施について（案）

1 目的

- ・これまでの協議会や取り組みを通じていただいた意見，差別解消のためのキーワード，条例検討の論点などについて報告し，条例の検討状況について周知する。
- ・具体的な事例について解決策を検討することを通じて，「差別解消」のために必要な取り組みについて意見を交換し，理解を深める。

2 実施日時及び場所等

(1) 日時・場所

	日 時	場 所	人数
第3回	平成27年1月27日（火） 10：00～12：00	仙台福祉プラザ 1階プラザホール	40名程度
第4回	平成27年3月1日（日） 14：00～16：00	仙台市役所本庁舎 8階ホール	60名程度

(2) 実施内容

① 仙台市説明

- ・第7回障害者施策推進協議会（H27.1.9）で検討された内容について
これまでいただいた意見，差別解消のためのキーワード，条例検討の論点などについての報告

② ワークショップ

- ・グループワークによる事例検討
「障害を理由とする差別を解消するにはどうしたらいい
～差別と感じた事例を検討し，解決の方法を考えてみよう～」
※ 3事例程度（事例案は（4）参照）
- ・意見発表

(3) 運営の方法

- ・1グループ5～6人に分かれ，グループワークを行う。
- ・協議会委員，障害者相談支援事業所職員及び障害企画課職員がファシリテータを行う。

(4) 事例 (案)

- ① 美味しいパフェ屋さんがあるが、エレベーターが無いので、車いすの方は行けない

【選定のポイント】

- ・ 過重な負担にあたる場合は差別に該当しないと考えられる事例。
- ・ しかし、その上で店側が提供できる合理的配慮について双方の調整による改善が望まれる事例。

- ② 盲導犬を連れて行って店に入ると、出て行ってくれというのがまだある

【選定のポイント】

- ・ 法で定められているにも関わらず入店拒否が行われている差別事例。
- ・ 双方の調整を行った上で解決できない場合には、第三者機関によるあっせん・調整が必要と考えられる事例。

- ③ 視覚障害の方がアパートを探していた時、不動産屋と大家さんに火事を起こされるからだめだと断られた

【選定のポイント】

- ・ 本人の状態に関わりなく、障害に対するステレオタイプな思い込みから、結果的に差別になっている事例。
- ・ 具体的な対応策などを検討しながら双方の調整による改善が望まれる事例。

(5) その他

- ・ 情報保障 (手話通訳, 要約筆記) を行う。
- ・ 未就学児について託児を行う。